

教育庁・令和5年度部局運営方針

大阪全体の教育力の向上をめざし、平成25年に策定された「第1次大阪府教育振興基本計画」の計画期間が終了し、新たに令和5年度から10年を計画期間とする「第2次大阪府教育振興基本計画」とそれに基づき前期5年間の計画期間とする「事業計画」が策定されました。

第2次計画では、第1次計画下におけるこれまでの取組みを継承していくとともに、グローバル化に対応した英語教育や外部人材の活用、教員の働き方改革等、大阪の教育を取り巻く状況の変化にしっかりと対応し、子どもたちが将来を生き抜く力を身につけるために、計画に掲げる各目標の達成に向け、計画の初年度である今年度は、次のテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：確かな学力の定着と学びの深化

- すべての学びの基礎となる確かな学力を定着させ、自ら考え将来を生き抜く力を育成します。
- 国際社会で活躍する人材の育成や学び直しの提供など、多様化するニーズに応じた学びを実現します。
- 個々の障がいの状況に応じた合理的配慮を的確に行うとともに、子どもたちの多様性や教育ニーズに適切に対応した学びを提供します。

〔主な取組み〕

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ■ 英語教育推進事業 | ■ 小学校新学力テスト事業（すくすくウォッチ） |
| ■ 中学生学びチャレンジ事業（チャレンジテスト） | ■ 不登校等対策支援事業 |
| ■ 小中学校における日本語指導推進事業 | ■ 多様な教育実践校整備事業 |
| ■ 府立学校スマートスクール推進事業 | ■ 府立高等学校再編整備事業 |
| ■ 医療的ケア通学支援事業 | |

教育庁・令和5年度部局運営方針

重点テーマ2：豊かな心と健やかな体の育成

- ・多様な人材と連携しながら、互いを思いやり認め合う人間関係作りをはじめ、子どもたちの豊かな心の育成に一層取り組みます。
- ・専門家や福祉機関等とも連携し、いじめや不登校等の子どもたちが抱える問題の解決、ヤングケアラーへの支援に取り組みます。

〔主な取り組み〕

- いじめ虐待等対応支援体制構築事業
- ヤングケアラー支援体制強化事業
- 地域クラブ活動体制整備等事業
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー配置事業
- SNS活用相談体制整備事業
- スポーツ指導・体力向上支援推進

重点テーマ3：将来をみすえた自主性・自立性の育成

- ・幼児教育の質を向上させ、学校教育との円滑な接続を図ります。
- ・実社会とつながるキャリア教育を幼児教育から高校教育まで一貫して推進し、粘り強くあきらめない自主性・自立性を育成します。

〔主な取り組み〕

- SDGsジュニアプロジェクト推進事業
- 部活動指導員等配置事業
- キャリア教育体制整備事業

重点テーマ4：多様な主体との協働

- ・様々な体験を通じて学びを深め、学ぶ意義を実感するとともに、子どもたちに地域や社会の一員としての自覚と行動を促すよう、多様な主体と協働します。
- ・学校が担う福祉的役割が十分発揮されるよう、専門人材と協働した「チーム学校」を構築します。
- ・地域全体で子どもたちの成長を支えることができるよう、教育コミュニティづくりを充実させます。

〔主な取り組み〕

- 多様な人材・機関との連携
- 教育コミュニティづくり推進事業

教育庁・令和5年度部局運営方針

重点テーマ5：力と熱意を備えた教員と学校組織づくり

- ・教職を魅力あるものとし、熱意ある優秀な教員を計画的に確保・育成します。
- ・多様な機関や人材と連携した学校経営、学校組織づくりを進めます。
- ・働き方改革により、時間外勤務を縮減するとともに子どもたちに向き合う時間や、自己研鑽、ワークライフバランスの充実に充てる時間を創出し、指導力やモチベーションの向上につなげます。

〔主な取組み〕

- 教職員採用選考
- 教職員資質向上方策推進事業
- 府立学校教育ICT化推進事業
- 教職員の働き方改革の推進

重点テーマ6：学びを支える環境整備

- ・安全・安心の確保やユニバーサル・デザイン、環境配慮の観点を加えた学校施設の整備をめざします。

〔主な取組み〕

- 府立学校施設長寿命化整備事業
- 知的障がい支援学校新校整備事業

重点テーマ7：私立学校の振興

- ・私立学校が特色・魅力ある教育を実践できるよう、支援を行います。
- ・子どもたちが自由に学校選択できる機会を保障するとともに、大阪の教育力の向上を図ります。

〔主な取組み〕

- 私立幼稚園・小中高・高等専修学校等にかかる経常費助成
- 私立高等学校等授業料無償化制度